朗Ｖ連ニュース

ポシェット

No.112

発行日　平成 24 年8月8日
発　行　兵庫県朗読ボランティア連絡会
神戸市中央区神若通 5 丁目 3 番 26 号
（中山記念会館内 神戸ライトセンター）

ＮＨＫ 巡 回 朗 読 セ ミ ナ ー 若 干 名 募 集

神戸・姫路会場での朗読セミナーの下記コースに少し余裕がありますので再募集します。朗読経験者なら朗Ｖ連に加入していない方も参加可能です。朗読を勉強する仲間同士、一日じっくり向き合える機会をご活用ください。

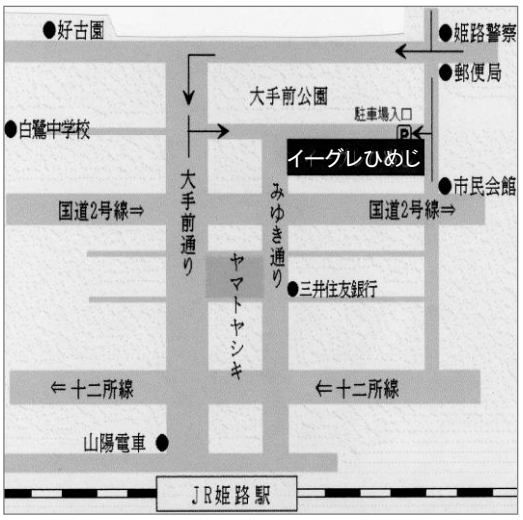
前号で神戸会場は７階とお知らせしましたが、都合により３階に変更になりました。

◎ 神戸会場　平成２４年１０月９日（火）９：３０～１６：３０
　コ ー ス　　Ｃコース（上級）　　受講料　8,000 円
　場　　所　　兵庫県民会館　３階

◎ 姫路会場　平成２４年１０月１０日（水）９：３０～１６：３０
　コ ー ス　　Ｂコース（実力）　　受講料　7,000 円
　場　　所　　イーグレ姫路　４階　国際交流センター

☆ 申込方法　朗Ｖ連に加入しているグループを通して、9/3(月)までに下記まで FAX でお申込み下さい。

申込み・問合せ先　　門間 かおり



神戸会場　　兵庫県民会館　３階
電話　078-321-2131
神戸地下鉄「県庁前」　東 1･2 出入口

姫路会場　　イーグレ姫路　４階
国際交流センター　電話　079-287-0800
ＪＲ姫路駅から姫路城へ（北へ）600m

第26回兵庫県朗読ボランティア連絡会交流会へのお誘い

ついに計画停電が始まりました。７月は実際に停電することはありませんでしたが、これからの暑さのピークを前に色々と心の準備をしなくては！と思います。
この節電・停電の暑い夏を乗り切った後の１１月に恒例の交流会を開催します。

今回は俳優の南条好輝さんをお迎えします。
聴いているのに見ているような朗読劇、「近松　二十四番勝負」の中から一作品をお楽しみ頂きます。
朗読は２グループの方々を予定しています。
講演と朗読の詳細は次号のポシェットでお知らせします。

日　時：　２０１２年１１月６日（火）
　　１３：００～１６：００　（１２：３０開場）

場　所：　兵庫県民会館　９階　「けんみんホール」
　　地図はポシェットの１ページを参照して下さい。

会　費：会　員　　８００円
　　非会員　　１０００円
　　リスナー・ガイドヘルパー　　４００円

内　容：　朗読　グループ千草（加古川市）
　　朗読の会神戸草笛（神戸市）

　　公演　「近松二十四番勝負」より一作品を一人語り
　　お話　「朗読のスタイル、あれこれ　～マイクを使って～」
　　講師　南条 好輝 氏

参加申込み：
　　グループで人数を取りまとめ、別紙の参加申込書に記入のうえ、
　　<u>９月３日（月）</u>までに返信用封筒にてお申込み下さい。
　　後日、振り込み依頼書を送ります。
　　入金確認後、入場券を送付いたします。

交流会についてのお問合せは各ブロック担当幹事までお願い致します。

南条 好輝 （なんじょう こうき） さん の紹介

兵庫県篠山市出身／関西大学文学部卒

関大劇研「学園座」在籍当時、寺山修司の天井桟敷にて修行。さらにＮＨＫ大阪放送劇団付属研究所から劇団五期会を経て、現在 Theater Project STAR MAP 及び、南条ゼミナールを主宰。

関西を中心にＴＶ・舞台で活躍中。松竹「必殺シリーズ」「鬼平犯科帖」「赤かぶ検事」、東映「水戸黄門」「銭形平次」など出演多数。

また、兵庫県生涯学習講師団演劇講師や上方歌舞伎塾講師をはじめ、シナリオ講座、演劇学校、市民劇団の講師として、後進の指導もされています。

昨シーズンの NHK ドラマ『カーネーション』にも、「戦時中に金糸の入った布地を糸子に買ってもらう生地屋の河瀬さん」の役で出演されました！

「近松二十四番勝負」について

南条さんが２００４年７月から始めたシリーズで、８年がかりで全２４作を上演。江戸時代の庶民の生き方を生々しく描いた近松門左衛門の「世話物」を現代の言葉遣いで語ります。２００８年にはこの作品で大阪文化祭奨励賞を受賞。

「言葉の持つ力を認識して欲しい」と、まるで舞台を見ているような臨場感を持つ朗読劇です。

「お話」　朗読の後は、マイク一本でこんなこともできる・・・プロの俳優ならではのマイクの使い方など、楽しいお話もお聞かせいただきます。

お知らせ

第 15 回 中山ワンダフルフェスタ

西 城 秀 樹　コンサート　♪

日　時　：２０１２年１０月１２日（金）
　　開　場　１４：００
　　開　演　１５：００

会　場　：神戸文化ホール
　　（各種私鉄「高速神戸」下車8分、JR「神戸」下車10分、市営地下鉄「大倉山」下車1分）

主　催　：公益財団法人　中山視覚障害者福祉財団
共　催　：トラスコ中山（株）

中山視覚障害者福祉財団では視覚障害者の皆さんの社会参加を支援する事業の一環として、毎年音楽公演を開催し、視覚障害者やボランティアを招待されています。

今年もご好意で朗Ｖ連にチケットをご用意くださいます。チケットを希望されるグループは、別紙の申込書に枚数を記入の上、同封の返信用封筒にて**9月3日（月）必着**でお申し込み下さい。

チケットは各グループの皆様の申し込み状況により配分させて頂きます。チケットには限りがありますので枚数につきましてはご希望に添えない場合もありますが、ご了承ください。

大盛況！　神戸ライトセンターまつり

6月５日(日)に、中山記念会館内神戸ライトセンターで「第6回神戸ライトセンターまつり」が開催されました。会館利用者や近所の方、事前の広報活動でお知りになった方々など、スタッフを含めて約120人が集まり、大盛況となりました。

ステージでは、リコーダー演奏・歌などが披露され、朗Ｖ連からは、阪上裕子さんが司会を担当、「花いかだ」のメンバーが大型紙芝居「青の洞門」を演じられ、心を打つお話に涙ぐむ方もあり、大好評でした。

その他のコーナーでは、朗読体験や点字体験、相談事など色々な催しがあり、とても楽しい一日となりました。

点字図書館からのご寄稿です

兵庫県点字図書館

神戸市中央区坂口通２丁目１番１号　兵庫県福祉センター２階（ＪＲ灘駅北）
電話：０７８－２２１－４４００
蔵書数：点字図書　４０，８４０冊、録音図書　５７，９４６巻　（平成 23 年度末）

朗Ｖ連の皆様には日頃より視覚障害者のために種々ご支援をいただき敬意を表します。兵庫県点字図書館の紹介をさせていただきます。当館は兵庫県が視覚障害者の知識、教養の向上を図るために設置し、無料で視覚障害者に点字や録音図書の貸出しを行っています。運営は県から指定管理を受けた、社会福祉法人兵庫県視覚障害者福祉協会が行っています。

これらの図書は県内の利用者や公共図書館のほかサピエ図書館（全国の点字図書館等が連携したインターネット上の図書館）を通じて全国の視覚障害者等に貸し出されています。

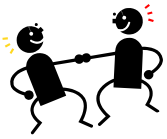
点字図書や録音図書は図書館所属のボランティアグループ等のご協力で製作しています。製作にあたっては、利用者から「できるだけ多くの出版物を音訳してほしいので、他館と重複しないようにしてほしい」との声があり、極力その方向でお願いしています。

時々利用者からプライベート録音を依頼されることがありますが、ボランティアの皆さんはある程度のスケジュールを組んで録音されているため、この対応に苦慮しています。

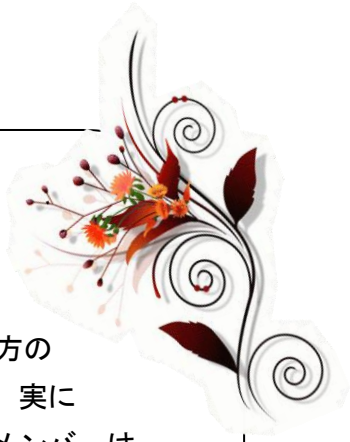
どうか朗Ｖ連の皆様には不意のプライベート録音の要望があった場合等にご協力を賜りますようお願いいたします。

また、最近はカセットテープのダビング機の製造が中止になったこともあり、当館では３年を目途に新しく作成する録音図書はデイジーに切り替える方向で進めています。ＤＲ－１等の講習会を開催する場合はご案内いたしますのでご参加ください。

グループ紹介 数珠繋ぎ



グループ紹介数珠繋ぎは 15 回目を迎えます。今号から東播地区の紹介です。
今回は D－１　加古川市　グループ千草の紹介です。



加古川市　グループ千草

「仲良く助け合う」

“千（いろんな方）の知恵を出し合って協力する”との創設メンバーの先輩方の話し合いのもと【グループ千草】と名付けられ、昭和５６年１１月に創設以来、実に今年で３２年目に入りました。創設以来の「仲良く助け合う」をモットーに、メンバーは３２年目の先輩、今年入った新人さんを含めて１６名で現在活動しております。

私たちは、毎月「PHP 誌」を読んでリスナーさんの元にお届けして参りましたが、デイジー化に伴う著作権の関係で、平成２５年３月末をもちまして「PHP 誌」を吹き込むことができなくなりました。今後は、「加古川市議会だより」、地域情報誌「ほっとかこがわ」などを CD に吹き込んでお届けしていきます。加古川も CD のみの発送となり、心新たに皆で助け合って活動がより一層、活発に、また楽しくなりますよう努力していきたいと思います。

そんな折、この度、朗 V 連交流会での朗読発表の機会を頂戴し、嬉しくもあり、緊張感を持ちながら、練習に励んでおります。どんな出来栄えになるやら、今からワクワク、ドキドキしております。「仲良く助け合って」気持ちのこもった朗読が出来たらいいなと思います。

１１月６日、よろしくお願い致します。

グループ千草　代表　　堀　雅子

お知らせ

ポシェットがインターネットで見られます！

ポシェットが神戸ライトセンターのホームページに掲載されています。
カラーで掲載されていてとても読みやすいですよ！
神戸ライトセンターのホームページ（http://www.klc.jpn.org）を開き、所属団体の項目から
「兵庫県朗読ボランティア連絡会」をクリックしてご覧ください。

お詫びと訂正

前号でご案内しました山朗研の一日朗読研修会にはたくさんのお申し込みを頂きました。
案内文に「８月３０日、９月１日にも研修会がありますが」という記載がありましたが、
正しくは「８月２９日、９月１日」の誤りでした。
既に申し込まれていた方には混乱を招いてしまいましたことをお詫び申し上げます。

この度 朗V連に新グループが加入されました！

丹波市 青垣朗読ボランティアグループ りんどう

“りんどう”は、昭和５８年 旧青垣町連合婦人会ＯＢの方々の声かけにより発足いたしました。２５年以上にわたり活動を続けております。

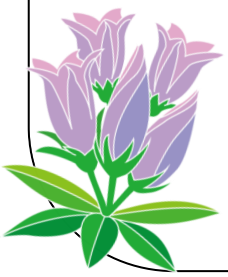
現会員数は１３名で、発足当初から現在まで活動されておられる方も２名おられ、生涯ボランティアの言葉を身をもって教えてくださっています。

活動内容は、丹波市広報・社会福祉協議会だより・議会だよりの朗読を月１回、丹波新聞の朗読を月１回のペースで行っています。丹波市内６町当番制でＪＡ丹波ひかみを朗読しています。それ以外に、利用者様との交流会を年２回行い、朗読に対してのご意見等をいただく機会を設けています。利用者様は５名ですが、いつも笑いとおしゃべりが絶えない交流会になっています。

先日、県朗Ｖ連の総会を見学させていただきました。

“りんどう”では、まだテープによる朗読を行っているところですが、他地域では、ＣＤ化がかなり進んでいることに刺激を受け、また研修に参加したいという新会員の入会もあり、入会をさせていただくこととなりました。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



山中 明子

★☆★

朗Ｖ連へのお問合せ、ご意見ご要望がございましたら、下記担当幹事までお知らせください。

ブロック	地　区	氏　名
A	東部・北部地区	田中　久美子　(朗読Ｖ 山うぐいす)
B	神戸・明石地区	門間　かおり　(あじさい)
C	淡　路　地　区	東根　孝子　(朗読Ｖ ちひろ)
D	東　播　地　区	八尾　美奈子　(朗読Ｖ のぎく)
E	西　播　地　区	福島　悦子　(太子町朗読グループ 言の葉)

『ポシェット』では各グループの活動などを紹介しています。どうぞ原稿をお寄せ下さい。
その他、耳寄りな情報やご意見、ご希望なんでも結構です！

ポシェットの内容に関するご連絡、ご質問は、
携帯電話　０８０－５７０３－８５４３（田中 久美子）までご連絡ください。

編集後記：☆停電中は冷蔵庫を開けたらだめ！開けなければ２時間くらいは低温を保てるそうです。というわけで停電していないのを確認してから、冷蔵庫を開けて冷たいジュースを出し、飲みながらポシェットの校正をしています。(や)

☆夏本番がやってきました。夏と言えば夏祭り、盆踊りですね。田中代表の地元「篠山デカンショまつり」に5年連続参加しています。私は踊るアホー役です。暑さも日頃の疲れも忘れますよ。(ま)